

調査結果の概要

(1) 乳用牛

ア 飼養戸数・頭数

平成16年2月1日現在（以下「平成16年」という。）の全国の乳用牛の飼養戸数は2万8,800戸で、前年に比べて1,000戸（3.4%）減少した。

飼養頭数は169万頭で、前年に比べて2万9,000頭（1.7%）減少した。

この結果、1戸当たりの飼養頭数は、前年より1頭増加して59頭となった。

また、飼養頭数を経産牛と未經産牛別にみると、経産牛は108万8,000頭で、前年に比べて3万2,000頭（2.9%）減少したが、未經産牛は60万2,600頭で前年並みとなった。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移

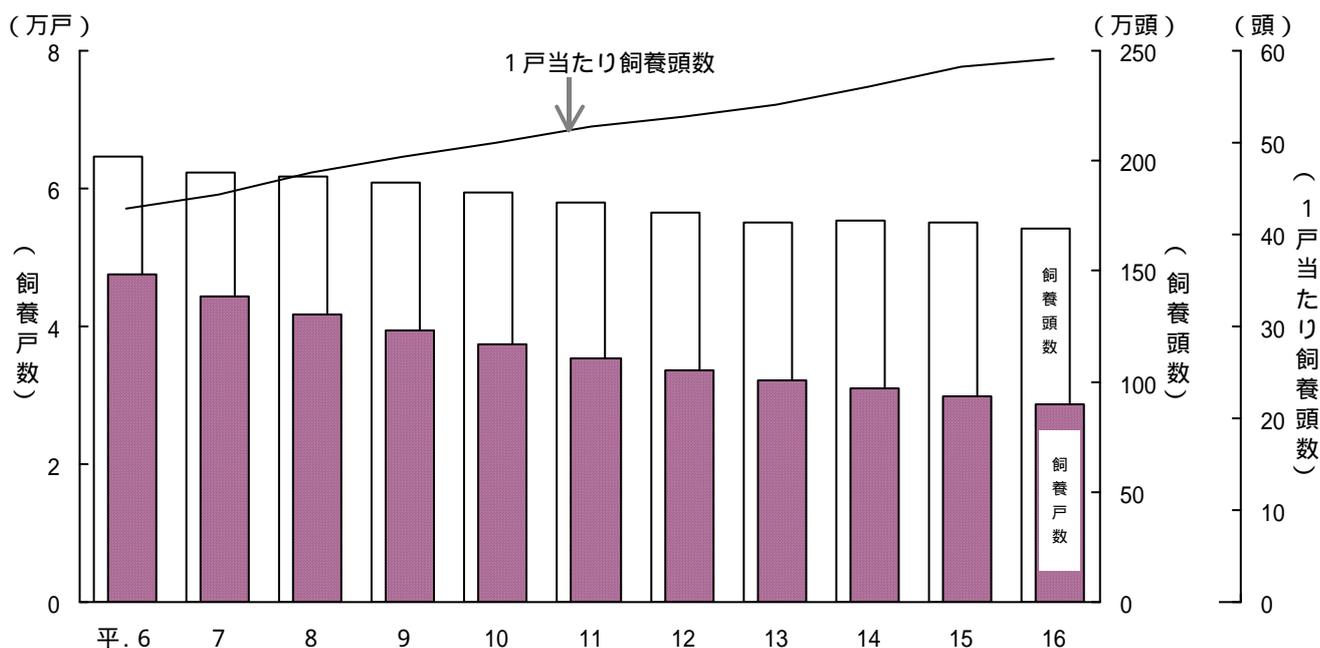


表1 乳用牛の飼養戸数・状態別飼養頭数

区分	飼養戸数	飼養頭数					1戸当たり飼養頭数	
		計	経産牛		未經産牛			
			小計	搾乳牛		乾乳牛		
実数	平. 14	31 000	1 726.0	1 126.0	966.1	160.3	599.4	56
	15	29 800	1 719.0	1 120.0	964.2	156.0	598.6	58
	16	28 800	1 690.0	1 088.0	935.8	152.0	602.6	59
対前年比	平. 14	96.3	100.1	100.2	99.5	104.7	99.8	1) 2
	15	96.1	99.6	99.5	99.8	97.3	99.9	1) 2
	16	96.6	98.3	97.1	97.1	97.4	100.7	1) 1
構成比	平. 14	-	100.0	65.2	56.0	9.3	34.7	-
	15	-	100.0	65.2	56.1	9.1	34.8	-
	16	-	100.0	64.4	55.4	9.0	35.7	-

単位 { 戸数：戸
頭数：千頭
比率：%

1)

イ 成畜（満2歳以上の牛）飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

成畜（満2歳以上の牛）飼養頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。以下、飼養頭（羽）数規模別飼養戸数・頭（羽）数において同じ。）にみると、飼養戸数は「80～99頭」、「100頭以上」及び「子畜のみ」の階層で前年に比べてそれぞれ5.9%、4.0%、15.7%増加したが、「30～39頭」の階層で前年並み、それ以外の階層では減少した。

また、飼養頭数は「80～99頭」及び「100頭以上」の階層で前年に比べてそれぞれ11.3%、7.4%増加した。

この結果、「80～99頭」及び「100頭以上」の階層の成畜飼養頭数に占める割合は31.0%となり、大規模飼養者層の割合が高まっている。

図2 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数割合の推移

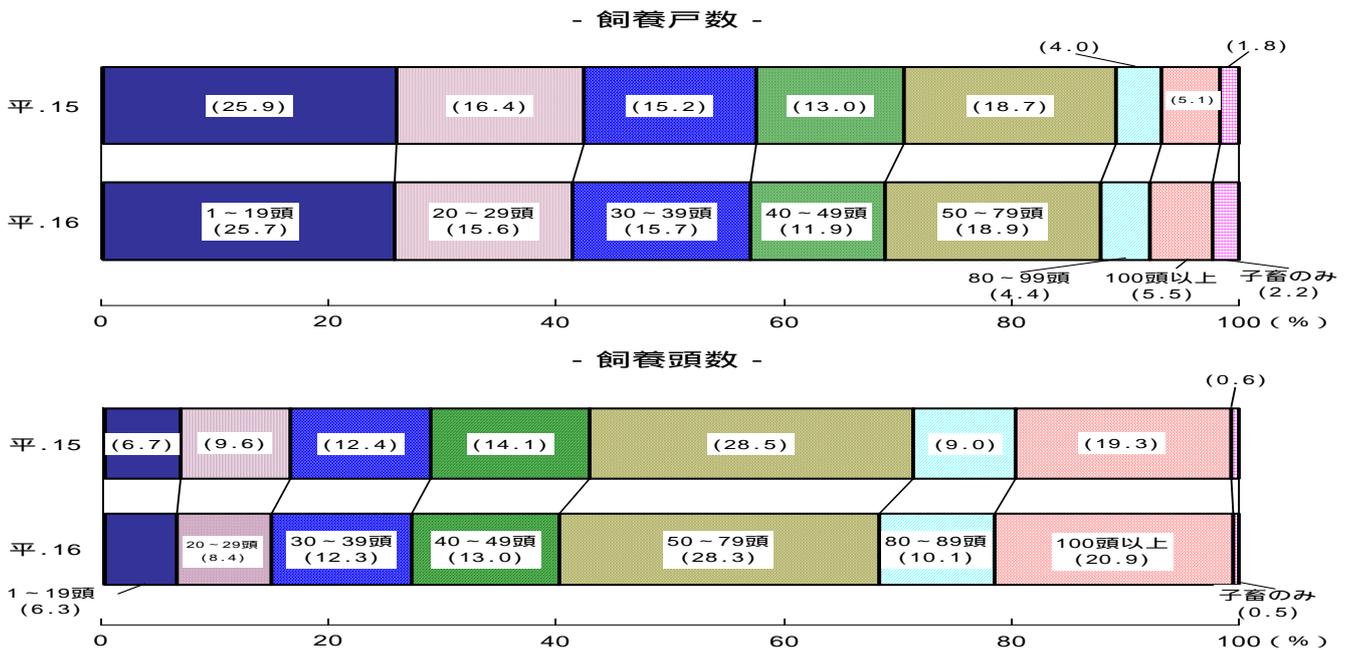


表2 乳用牛の成畜頭数規模別飼養戸数・頭数

単位 { 戸数：戸
頭数：千頭
比率：%

区分	計	成畜飼養頭数規模									子畜のみ	
		小計	1～19頭	20～29	30～39	40～49	50～79	80～99	100頭以上			
飼養戸数	実数	平. 15	29 500	29 000	7 630	4 840	4 480	3 830	5 510	1 190	1 510	534
	対前年比	平. 16	28 600	27 900	7 360	4 460	4 490	3 400	5 410	1 260	1 570	618
	構成比	平. 15	96.1	96.3	96.6	93.8	90.7	96.2	96.5	109.2	111.0	100.0
		平. 16	96.9	96.2	96.5	92.1	100.2	88.8	98.2	105.9	104.0	115.7
	構成比	平. 15	100.0	98.3	25.9	16.4	15.2	13.0	18.7	4.0	5.1	1.8
		平. 16	100.0	97.6	25.7	15.6	15.7	11.9	18.9	4.4	5.5	2.2
飼養頭数	実数	平. 15	1683.0	1674.0	112.4	161.3	207.9	237.7	479.2	150.7	324.4	9.6
	対前年比	平. 16	1665.0	1656.0	105.2	139.6	205.4	217.1	472.0	167.8	348.5	8.9
	構成比	平. 15	99.2	99.1	98.5	96.8	93.2	95.4	95.2	108.7	110.0	128.6
		平. 16	98.9	98.9	93.6	86.5	98.8	91.3	98.5	111.3	107.4	92.7
	構成比	平. 15	100.0	99.5	6.7	9.6	12.4	14.1	28.5	9.0	19.3	0.6
		平. 16	100.0	99.5	6.3	8.4	12.3	13.0	28.3	10.1	20.9	0.5

ウ 乳用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付面積の状況

乳用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）のうち、飼料作物を作付けしている戸数は2万4,800戸で乳用牛飼養者の86.7%となっている。

これを全国農業地域別にみると、北海道では99.6%とほとんどの飼養者が飼料作物を作付けしており、東北及び九州においても9割を超える飼養者が飼料作物を作付けしている。

図3 乳用牛飼養者の飼料作物作付戸数割合

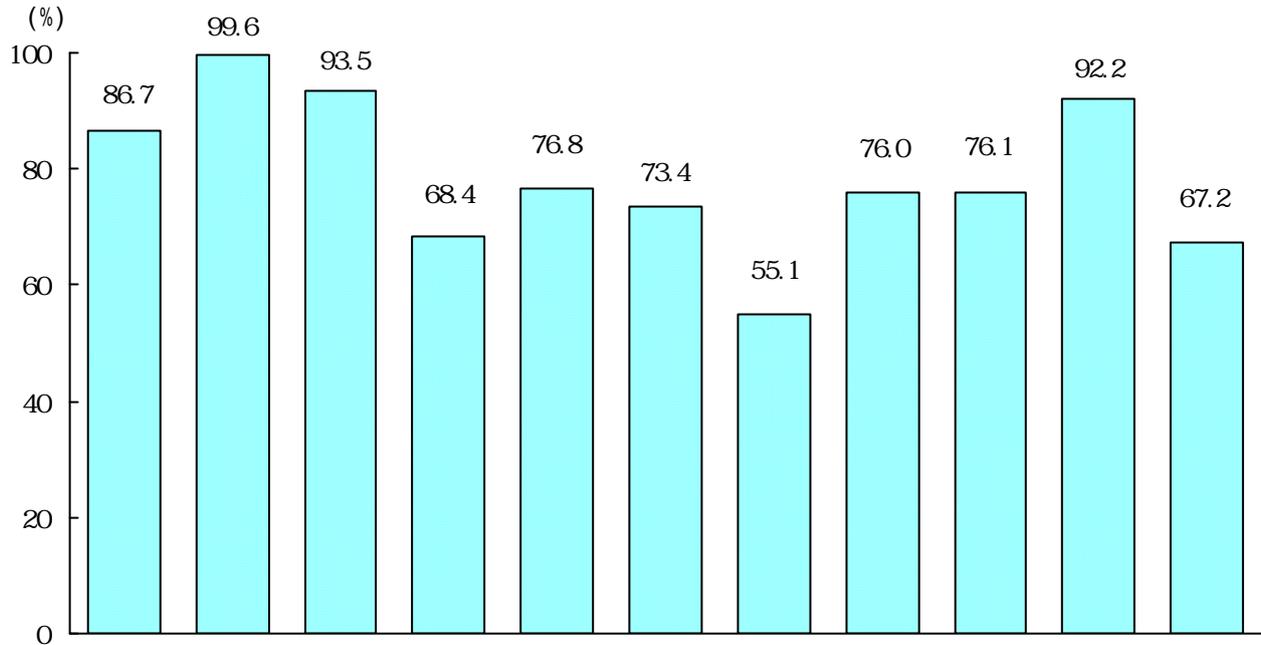


表3 乳用牛飼養者の経営耕地・飼料作物作付面積の状況

区 分	飼養戸数	飼料作物作付戸数	経営耕地面積	飼料作物作付面積	単位
					戸数：戸 面積：ha 比率：%
全 国	28 600	24 800	534 000	501 200	86.7
北 海 道	8 990	8 950	441 300	420 400	99.6
東 北	4 630	4 330	39 400	35 100	93.5
北 陸	620	424	2 770	2 210	68.4
関 東・東 山	6 130	4 710	21 800	18 400	76.8
東 海	1 430	1 050	4 720	4 100	73.4
近 畿	1 230	678	1 370	930	55.1
中 国	1 460	1 110	4 530	3 850	76.0
四 国	878	668	1 770	1 400	76.1
九 州	3 070	2 830	16 100	14 800	92.2
沖 縄	134	90	230	170	67.2

エ 乳用牛飼養者の放牧飼養の状況

全国の乳用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）のうち、放牧飼養を行った戸数（他に委託して行った放牧を除く。）は5,230戸で乳用牛飼養者の18.3%となっている。

これを全国農業地域別にみると、北海道では47.7%の飼養者が放牧飼養を行っており、他の地域に比べて大きく上回っている。

図4 乳用牛飼養者の放牧飼養戸数割合

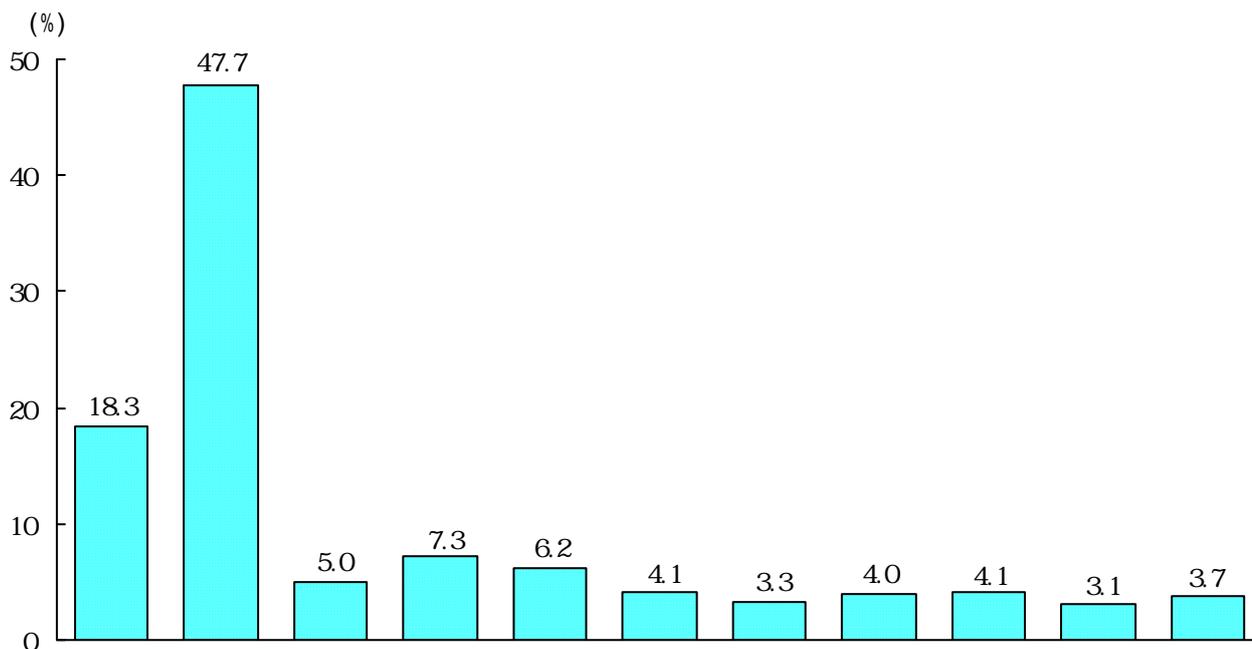


表4 乳用牛飼養者の放牧飼養の状況

単位 { 戸数：戸
面積：ha
比率：%

区分	飼養戸数	放牧をしている戸数	放牧面積	放牧頭数	放牧実施戸数割合
全国	28 600	5 230	71 200	256 300	18.3
北海道	8 990	4 290	67 100	234 000	47.7
東北	4 630	231	2 770	7 000	5.0
北陸	620	45	190	1 830	7.3
関東・東山	6 130	379	380	6 630	6.2
東海	1 430	58	60	1 250	4.1
近畿	1 230	40	30	540	3.3
中国	1 460	58	150	730	4.0
四国	878	36	220	650	4.1
九州	3 070	94	270	3 550	3.1
沖縄	134	5	10	190	3.7

オ 乳用牛飼養者の粗飼料自給割合別戸数の状況

全国の乳用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）の粗飼料自給割合別戸数の分布をみると、「90%以上」の階層が36.4%で最も高くなっている。

これを北海道、都府県別にみると、北海道では、同階層の割合が83.1%を占めており、都府県を大きく上回っている。

図5 乳用牛飼養者の粗飼料自給割合別飼養戸数

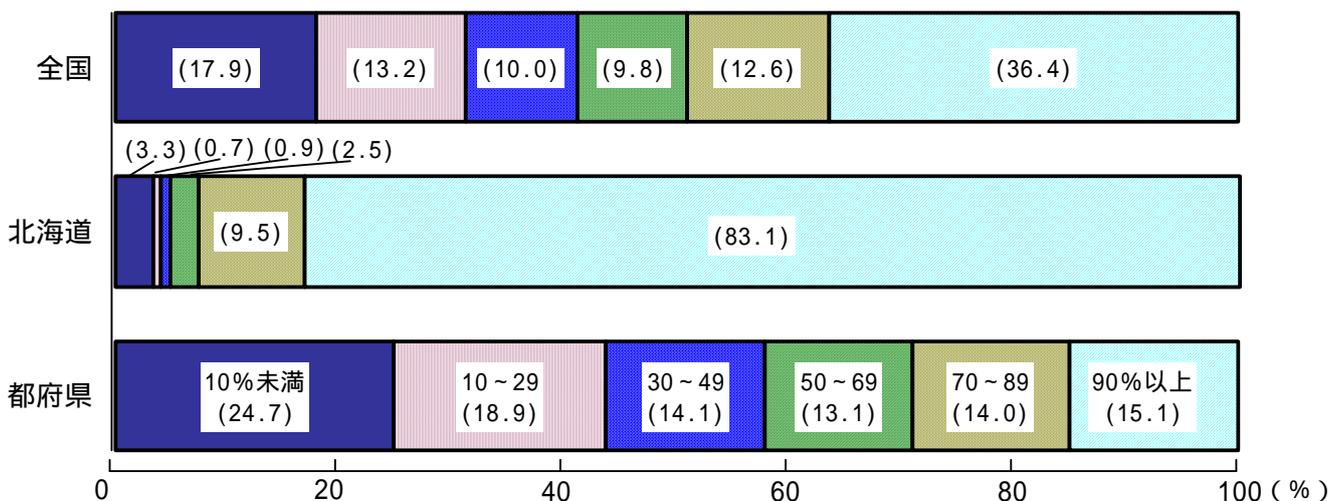


表5 乳用牛飼養者の飼料自給割合別戸数

単位 { 戸数：戸
比率：%

区分	計	10%未満	10~29	30~49	50~69	70~89	90%以上
全国	28 600	5 130	3 770	2 850	2 790	3 590	10 400
構成比	100.0	17.9	13.2	10.0	9.8	12.6	36.4
北海道	8 990	295	62	84	223	852	7 470
構成比	100.0	3.3	0.7	0.9	2.5	9.5	83.1
都府県	19 600	4 840	3 710	2 770	2 560	2 740	2 960
構成比	100.0	24.7	18.9	14.1	13.1	14.0	15.1

(2) 肉用牛

ア 飼養戸数・頭数

平成16年の全国の肉用牛の飼養戸数は9万3,900戸で、前年に比べて4,200戸（4.3%）減少した。

飼養頭数は278万8,000頭で、前年並みとなった。

この結果、1戸当たりの飼養頭数は、前年より1頭増加して30頭となった。

また、飼養頭数を種類別にみると、肉用種は170万9,000頭で、前年並みであったが、乳用種は107万9,000頭で、前年に比べて2万2千頭（2.0%）減少した。

なお、乳用種のうち、ホルスタイン種他は47万400頭で前年並みとなったが、交雑種は60万8,700頭で、前年に比べて2万1,100頭（3.4%）減少した。

図6 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移

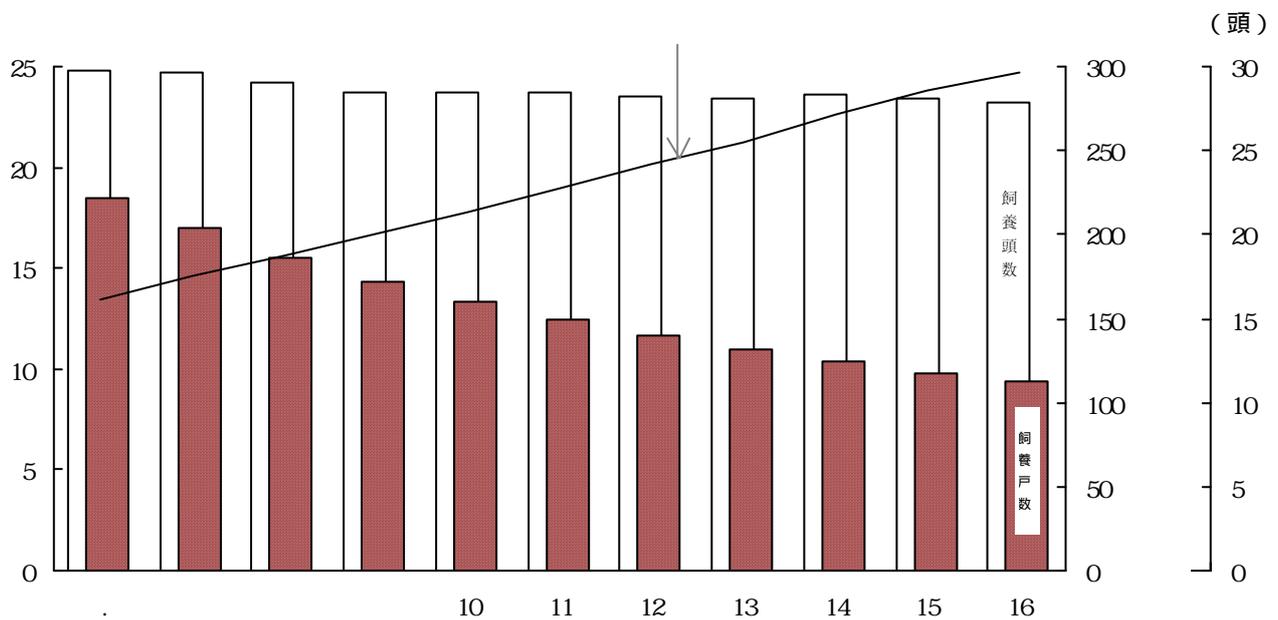


表6 肉用牛の飼養戸数・種類別頭数

区分	飼養戸数	飼 養 頭 数						1戸当たり 飼養頭数
		計	肉用種	乳 用 種				
				小 計	ホルスタイン種他	交雑種		
実数	平. 14	104 200	2 838.0	1 711.0	1 127.0	483.2	643.5	27
	15	98 100	2 805.0	1 705.0	1 101.0	470.7	629.8	29
	16	93 900	2 788.0	1 709.0	1 079.0	470.4	608.7	30
対前年比	平. 14	94.6	101.1	101.9	100.1	108.8	94.4	1) 2
	15	94.1	98.8	99.6	97.7	97.4	97.9	1) 2
	16	95.7	99.4	100.2	98.0	99.9	96.6	1) 1
構成比	平. 14	-	100.0	60.3	39.7	17.0	22.7	-
	15	-	100.0	60.8	39.3	16.8	22.5	-
	16	-	100.0	61.3	38.7	16.9	21.8	-

単位 { 戸数：戸
頭数：千頭
比率：%

1)

イ 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

(ア) 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

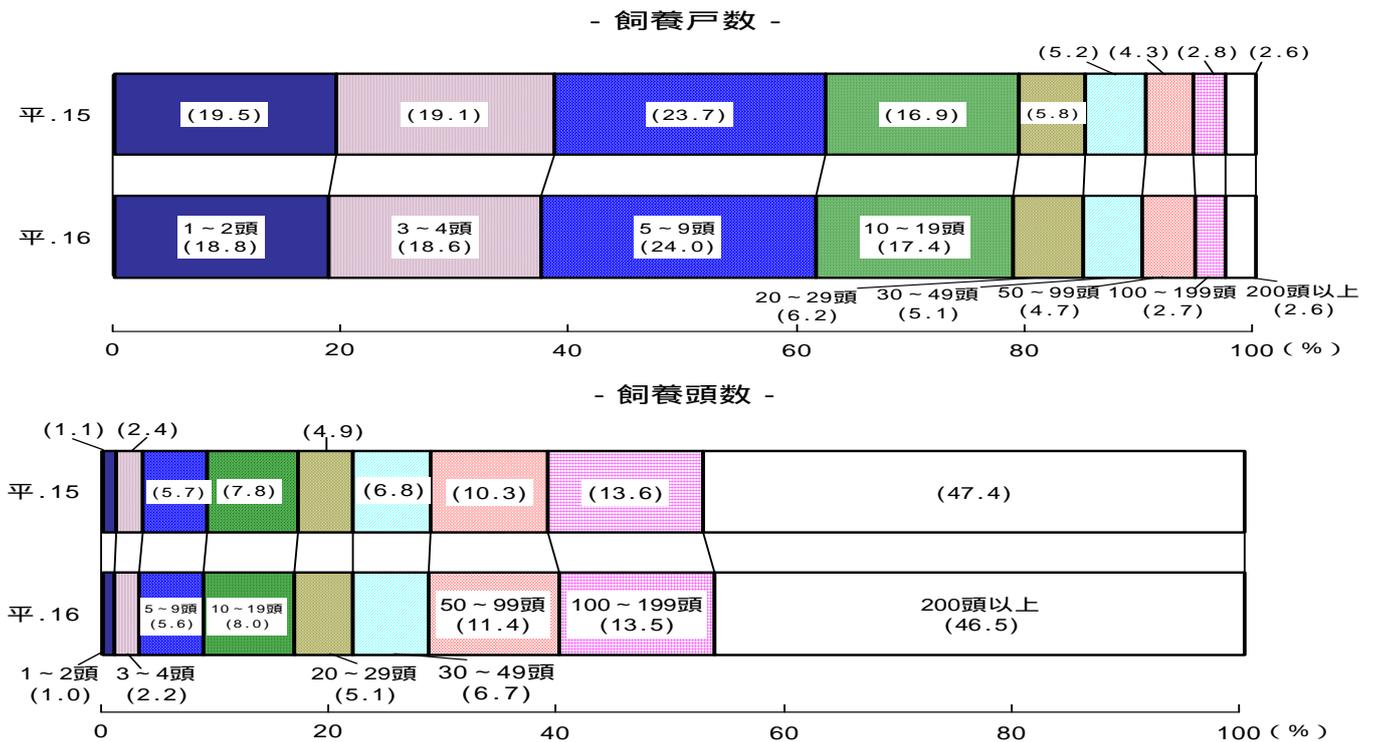
総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は「20～29頭」及び「50～99頭」の階層で前年に比べてそれぞれ1.2%、3.1%増加したが、それ以外の階層では減少した。

飼養頭数は前年に比べて「10～19頭」の階層で1.9%、「20～29頭」の階層で3.0%、「50～99頭」の階層で10.3%それぞれ増加したが、それ以外の階層で減少した。

なお、「200頭以上」の最も大規模な階層では、前年に比べて2.3%減少したが、総飼養頭数におけるウエイトは46.5%と高い割合を占めている。

図7 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数割合の推移

表7 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数



単位 { 戸数：戸
頭数：千頭
比率：%

区分		計	1～2頭	3～4	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	
飼養戸数	実数	平. 15	97 700	19 100	18 700	23 200	16 500	5 710	5 090	4 220	2 750	2 580
		平. 16	93 300	17 500	17 400	22 400	16 200	5 780	4 740	4 350	2 560	2 400
	対前年比	平. 15	94.2	91.0	89.5	95.9	97.1	95.8	97.5	101.7	98.9	99.2
		平. 16	95.5	91.6	93.0	96.6	98.2	101.2	93.1	103.1	93.1	93.0
	構成比	平. 15	100.0	19.5	19.1	23.7	16.9	5.8	5.2	4.3	2.8	2.6
	平. 16	100.0	18.8	18.6	24.0	17.4	6.2	5.1	4.7	2.7	2.6	
飼養頭数	実数	平. 15	2 765.0	30.1	65.5	157.3	215.7	135.9	189.3	284.6	375.6	1 311.0
		平. 16	2 755.0	28.6	61.3	153.5	219.7	140.0	183.9	313.9	372.8	1 281.0
	対前年比	平. 15	99.0	89.6	88.6	96.2	95.0	96.9	98.6	98.8	99.3	101.0
		平. 16	99.6	95.0	93.6	97.6	101.9	103.0	97.1	110.3	99.3	97.7
	構成比	平. 15	100.0	1.1	2.4	5.7	7.8	4.9	6.8	10.3	13.6	47.4
	平. 16	100.0	1.0	2.2	5.6	8.0	5.1	6.7	11.4	13.5	46.5	

(イ) 肉用牛飼養種類別の頭数規模別飼養戸数

a 子取り用めす牛(肉用種)

肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は肉用牛飼養戸数の85.7%となっている。

飼養頭数規模別にみると「1頭」及び「100頭以上」の階層は前年に比べて増加し、「30～49頭」では前年並みであったが、それ以外の階層では減少した。

表8 子取り用めす牛の飼養頭数規模別飼養戸数

単位 { 戸数：戸
比率：%

区分	肉用牛の飼養戸数	子取り用めす牛飼養頭数規模											子取り用めす牛なし	
		小計	1頭	2	3～4	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100頭以上			
飼養戸数	実数	平. 15	97 700	84 500	12 700	16 700	18 500	20 400	9 940	3 090	1 980	982	260	13 200
		16	93 300	80 000	13 800	16 000	17 000	18 400	8 820	2 750	1 990	930	316	13 300
	対前年比	平. 15	94.2	94.5	88.2	90.8	95.4	96.2	97.5	108.8	108.2	116.7	96.3	92.3
		16	95.5	94.7	108.7	95.8	91.9	90.2	88.7	89.0	100.5	94.7	121.5	100.8
	構成比	平. 15	100.0	86.5	13.0	17.1	18.9	20.9	10.2	3.2	2.0	1.0	0.3	13.5
		16	100.0	85.7	14.8	17.1	18.2	19.7	9.5	2.9	2.1	1.0	0.3	14.3

b 肥育用牛(肉用種)

肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は肉用牛飼養戸数の14.5%となっている。

飼養頭数規模別にみると、「10～19頭」、「30～49頭」、「50～99頭」、「200頭以上」の階層は前年に比べて増加したが、それ以外の階層では減少した。

表9 肥育用牛(肉用種)の飼養頭数規模別飼養戸数

単位 { 戸数：戸
比率：%

区分	肉用牛の飼養戸数	肥育用牛飼養頭数規模											肥育用牛なし	
		小計	1～2頭	3～4	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上			
飼養戸数	実数	平. 15	97 700	14 400	2 920	1 390	1 960	1 890	1 280	1 430	1 510	1 250	781	83 300
		16	93 300	13 500	2 090	1 310	1 770	2 030	1 230	1 480	1 700	1 140	790	79 800
	対前年比	平. 15	94.2	92.3	86.1	88.0	100.5	81.1	99.2	96.6	94.4	109.6	98.7	94.4
		16	95.5	93.8	71.6	94.2	90.3	107.4	96.1	103.5	112.6	91.2	101.2	95.8
	構成比	平. 15	100.0	14.7	3.0	1.4	2.0	1.9	1.3	1.5	1.5	1.3	0.8	85.3
		16	100.0	14.5	2.2	1.4	1.9	2.2	1.3	1.6	1.8	1.2	0.8	85.5

c 乳用種

乳用種を飼養している戸数は肉用牛飼養戸数の8.6%となっている。

飼養頭数規模別にみると、「1～2頭」から「10～19頭」の下位階層は前年に比べて増加したが、「20～29頭」以上の階層では減少した。

表10 乳用種の飼養頭数規模別飼養戸数

単位 { 戸数：戸
比率：%

区分	肉用牛の飼養戸数	乳用種飼養頭数規模											乳用種なし	
		小計	1～2頭	3～4	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上			
飼養戸数	実数	平. 15	97 700	7 740	800	589	717	804	573	677	1 020	1 040	1 520	90 000
		16	93 300	8 060	975	700	947	885	519	625	970	1 020	1 420	85 300
	対前年比	平. 15	94.2	92.3	86.0	95.2	80.0	87.9	105.6	91.9	91.1	94.5	99.3	94.4
		16	95.5	104.1	121.9	118.8	132.1	110.1	90.6	92.3	95.1	98.1	93.4	94.8
	構成比	平. 15	100.0	7.9	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	1.0	1.1	1.6	92.1
		16	100.0	8.6	1.0	0.8	1.0	0.9	0.6	0.7	1.0	1.1	1.5	91.4

ウ 肉用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付面積の状況

肉用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）のうち、飼料作物を作付けしている戸数は7万6,200戸で肉用牛飼養者の81.6%となっている。

これを全国農業地域別にみると、九州で90.8%、北海道で86.1%、東北で80.4%の飼養者が飼料作物を作付けしている。

図8 肉用牛飼養者の飼料作物作付戸数割合

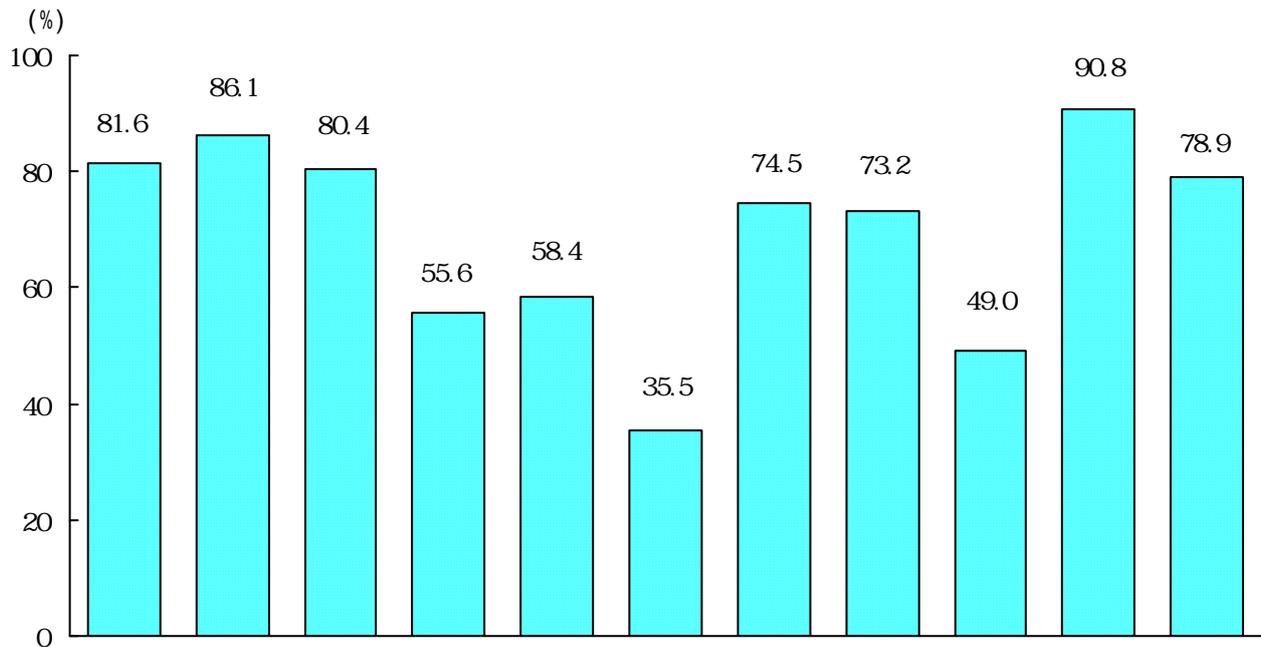


表11 肉用牛飼養者の経営耕地・飼料作物作付面積の状況

区 分	飼養戸数	飼料作物 作付戸数	経営耕地 面 積	飼料作物 作付面積	飼料作物 作付戸数 割 合
					単 位 { 戸数 : 戸 面積 : ha 比率 : %
全 国	93 300	76 100	277 300	169 100	81.6
北 海 道	2 880	2 480	348 800	66 400	86.1
東 北	27 000	21 700	77 100	39 700	80.4
北 陸	682	379	1 840	950	55.6
関 東・東 山	5 630	3 290	13 100	6 900	58.4
東 海	1 960	695	2 640	1 160	35.5
近 畿	2 980	2 220	3 310	1 240	74.5
中 国	5 930	4 290	9 500	3 770	72.3
四 国	1 430	701	1 540	600	49.0
九 州	41 500	37 700	69 600	43 200	90.8
沖 縄	3 370	2 660	8 810	5 200	78.9

エ 肉用牛飼養者の放牧飼養の状況

全国の肉用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）のうち、放牧飼養を行った戸数（他に委託して行った放牧を除く。）は6,180戸で肉用牛飼養者の6.6%となっている。

これを全国農業地域別にみると、北海道では37.8%の飼養者が放牧飼養を行っており、他の地域を大きく上回っている。

図9 肉用牛飼養者の放牧飼養戸数割合

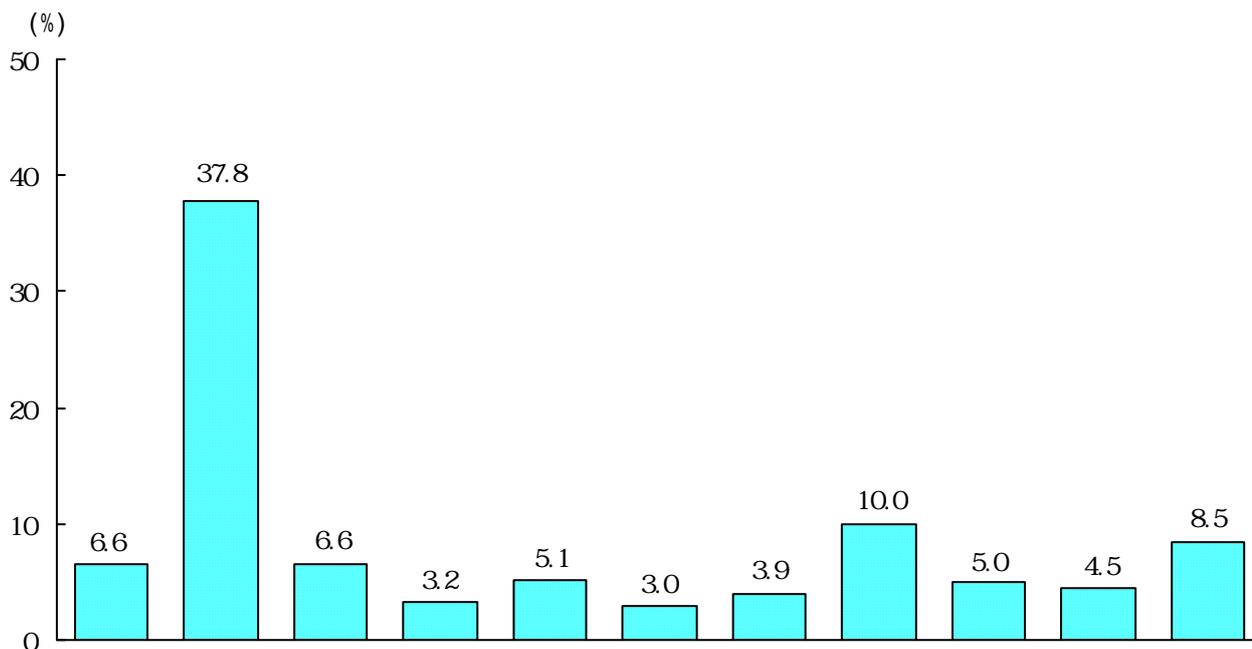


表12 肉用牛飼養者の放牧飼養の状況

単位 { 戸数：戸
面積：ha
比率：%

区 分	飼養戸数	放牧をしている戸数	放牧面積	放牧頭数	放牧実施戸数割合
全 国	93 300	6 180	41 500	98 400	6.6
北 海 道	2 880	1 090	9 130	39 300	37.8
東 北	27 000	1 790	13 000	15 100	6.6
北 陸	682	22	20	400	3.2
関 東・東 山	5 630	287	420	6 610	5.1
東 海	1 960	59	3 180	660	3.0
近 畿	2 980	117	230	2 170	3.9
中 国	5 930	594	4 440	5 030	10.0
四 国	1 430	72	400	1 300	5.0
九 州	41 500	1 870	9 700	21 600	4.5
沖 縄	3 370	288	1 020	6 320	8.5

オ 肉用牛飼養者の粗飼料自給割合別戸数の状況

全国の肉用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）の粗飼料自給割合別戸数の分布をみると、「90%以上」の階層が53.1%で最も高くなっている。

これを北海道、都府県別にみると、同階層の割合は北海道で67.0%、都府県で52.6%といずれも高くなっている。

図10 肉用牛飼養者の粗飼料自給割合別飼養戸数

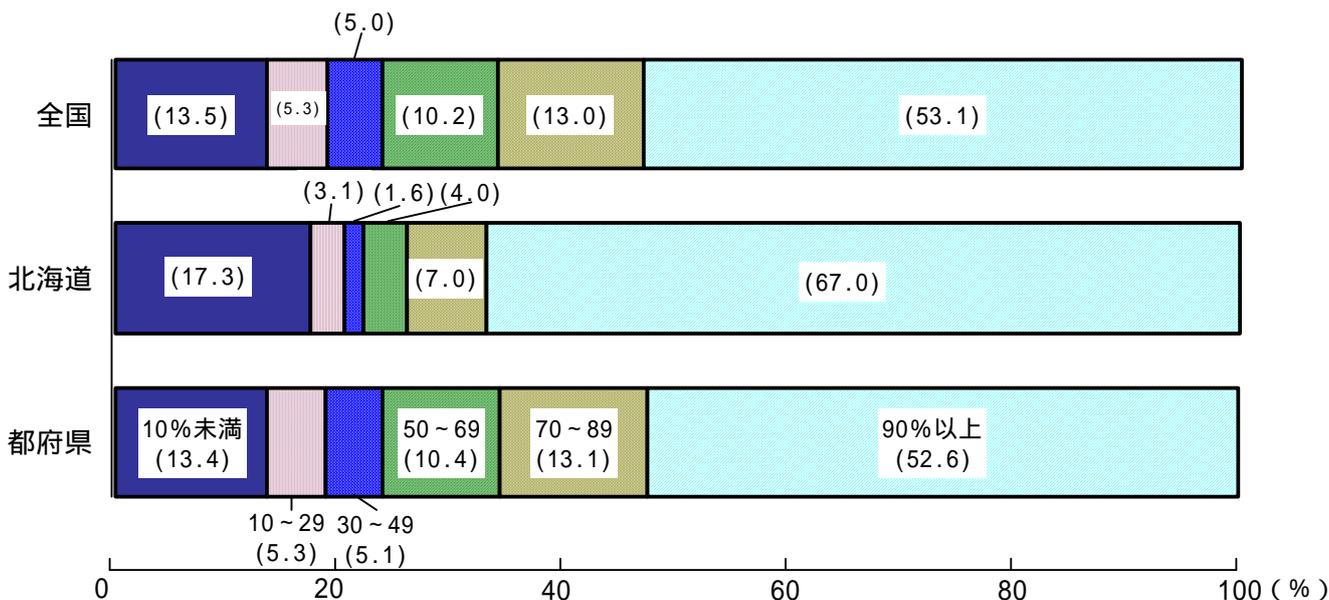


表13 肉用牛飼養者の飼料自給割合別戸数

単位 { 戸数：戸
比率：%

区分	計	10%未満	10~29	30~49	50~69	70~89	90%以上
全国	93 300	12 600	4 910	4 700	9 540	12 100	49 500
構成比	100.0	13.5	5.3	5.0	10.2	13.0	53.1
北海道	2 880	497	90	46	116	201	1 930
構成比	100.0	17.3	3.1	1.6	4.0	7.0	67.0
都府県	90 500	12 100	4 820	4 650	9 420	11 900	47 600
構成比	100.0	13.4	5.3	5.1	10.4	13.1	52.6

(3) 豚

ア 飼養戸数・頭数

平成16年の全国の豚の飼養戸数は8,880戸で、前年に比べて550戸(5.8%)減少した。

飼養頭数は972万4,000頭で、前年並みとなった。

この結果、1戸当たりの飼養頭数は、前年より64頭増加して1,095頭となった。

また、飼養頭数のうち、子取り用めす豚飼養頭数は91万7,500頭で前年に比べ1万1,800頭(1.3%)減少した。

なお、1戸当たり子取り用めす豚飼養頭数は、前年より6頭増加して118頭となった。

図11 豚の飼養戸数・頭数の推移

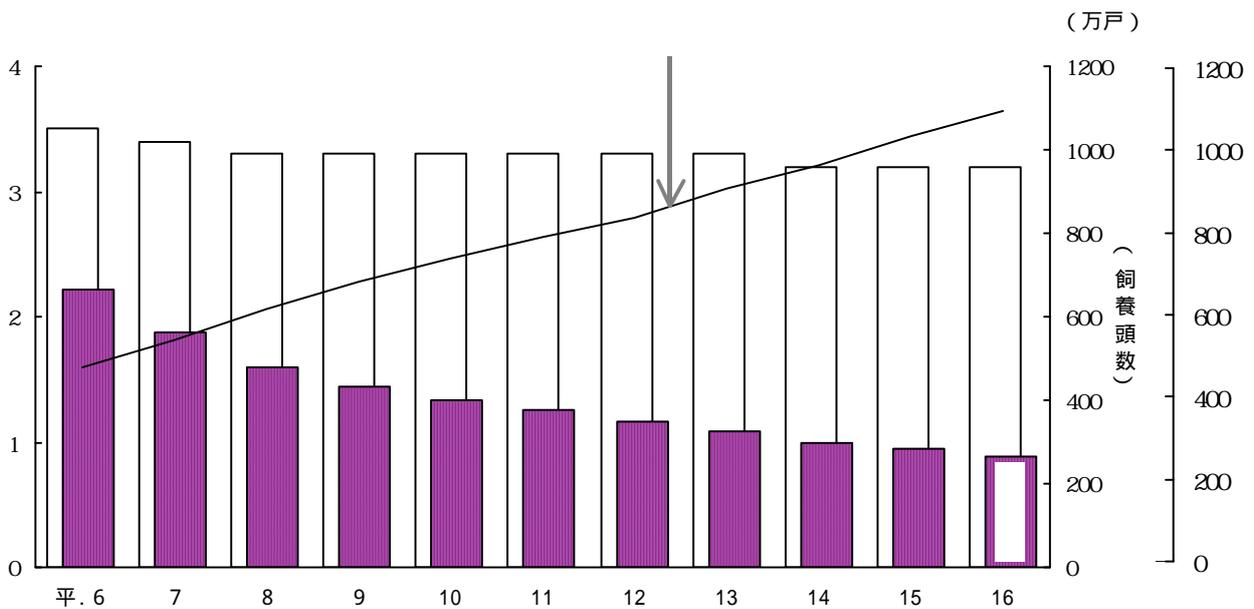


表14 豚の飼養戸数・種類別飼養頭数

単位 { 戸数：戸
頭数：千頭
比率：%

区分	飼養戸数		飼養頭数					1戸当たり飼養頭数	子取り用めす豚	
	子取り用めす豚のいる戸数	計	子取り用めす豚	種おす豚	肥育豚	その他				
実数	平. 14	10 000	8 790	9 612.0	916.4	67.9	8 028.0	599.0	961	104
	15	9 430	8 290	9 725.0	929.3	66.0	8 057.0	673.0	1 031	112
	16	8 880	7 770	9 724.0	917.5	63.0	8 052.0	690.9	1 095	118
対前年比	平. 14	92.6	93.0	98.2	99.4	100.0	97.7	102.4	1) 55	1) 6
	15	94.3	94.3	101.2	101.4	97.2	100.4	112.4	1) 70	1) 8
	16	94.2	93.7	100.0	98.7	95.5	99.9	102.7	1) 64	1) 6
構成比	平. 14	100.0	87.9	100.0	9.5	0.7	83.5	6.2	-	-
	15	100.0	87.9	100.0	9.6	0.7	82.8	6.9	-	-
	16	100.0	87.5	100.0	9.4	0.6	82.8	7.1	-	-

1)

イ 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

肥育豚飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は「2,000頭以上」の階層で前年に比べて1.1%増加したが、それ以外の階層では減少した。

飼養頭数は前年に比べて「300～499頭」の階層で7.6%、「500～999頭」の階層で5.3%、「1,000～1,999頭」の階層で2.0%それぞれ減少したが、それ以外の階層では増加した。

なお、「2,000頭以上」の最も大規模な階層では、前年に比べて1.9%増加しており、飼養頭数におけるウエイトは53.4%と高い割合を占めている。

図12 肥育豚飼養頭数規模別飼養戸数・頭数割合の推移

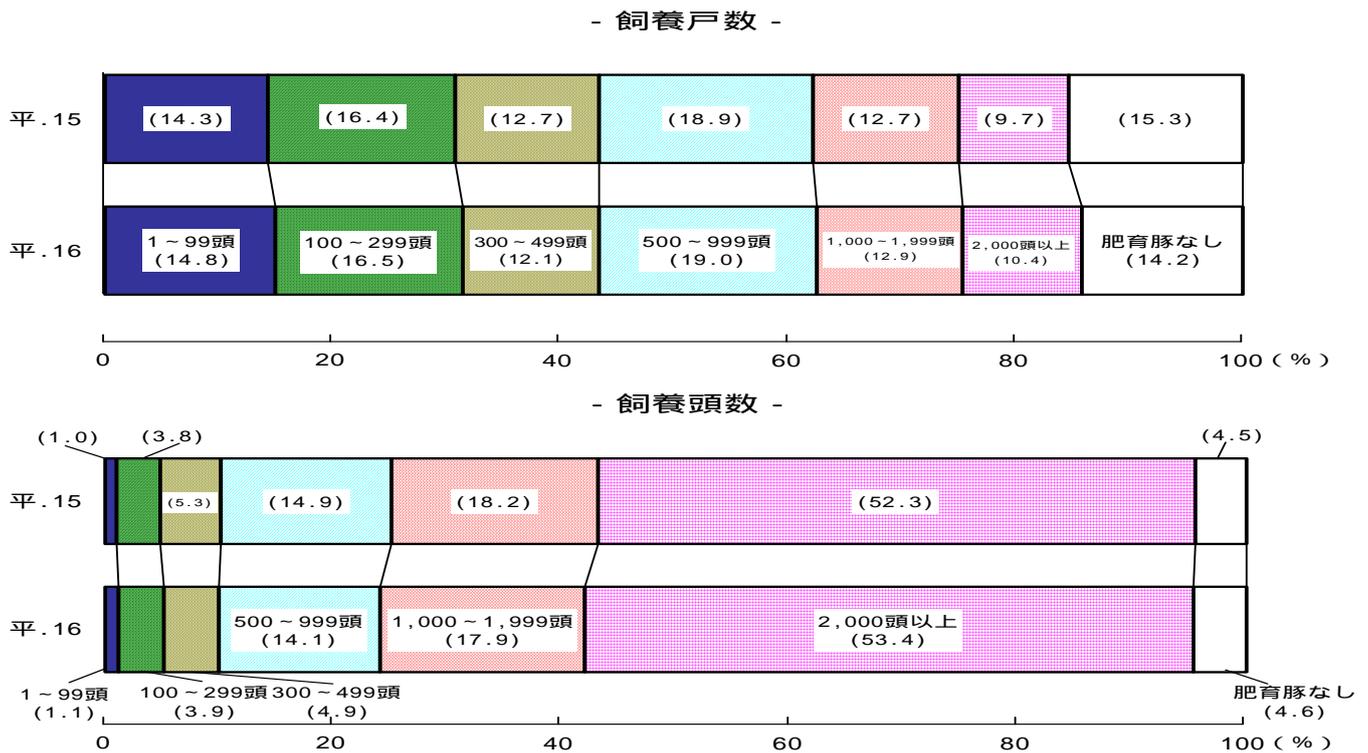


表15 肥育豚飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

単位 { 戸数：戸
頭数：千頭
比率：%

区分	計	肥育豚飼養頭数規模								肥育豚なし	
		小計	1～99頭	100～299	300～499	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上			
飼養戸数	実数	平. 15	9 190	7 790	1 310	1 510	1 170	1 740	1 170	887	1 410
	対前年比	平. 16	8 650	7 420	1 280	1 430	1 050	1 640	1 120	897	1 230
	構成比	平. 15	94.0	95.1	92.9	88.8	96.7	96.7	94.4	106.0	88.7
	構成比	平. 16	94.1	95.3	97.7	94.7	89.7	94.3	95.7	101.1	87.2
飼養頭数	実数	平. 15	9 658.0	9 228.0	92.9	368.2	515.1	1 440.0	1 758.0	5 054.0	430.5
	対前年比	平. 16	9 639.0	9 197.0	109.5	373.9	476.2	1 363.0	1 722.0	5 152.0	442.1
	構成比	平. 15	101.1	100.6	89.6	89.7	89.4	98.1	93.3	106.8	114.7
	構成比	平. 16	99.8	99.7	117.9	101.5	92.4	94.7	98.0	101.9	102.7

(4) 採卵鶏

ア 飼養戸数・羽数

平成16年の全国の採卵鶏の飼養戸数（種鶏のみの飼養者及び成鶏めす羽数1千羽未満の飼養者を除く。以下同じ）は4,090戸で、前年に比べて250戸（5.8%）減少した。

成鶏めすの飼養羽数は1億3,721万6千羽で、前年並みとなった。

この結果、1戸当たりの成鶏めす飼養羽数は、前年に比べ1,900羽増加し3万3,500羽となった。

図13 採卵鶏の飼養戸数・羽数の推移

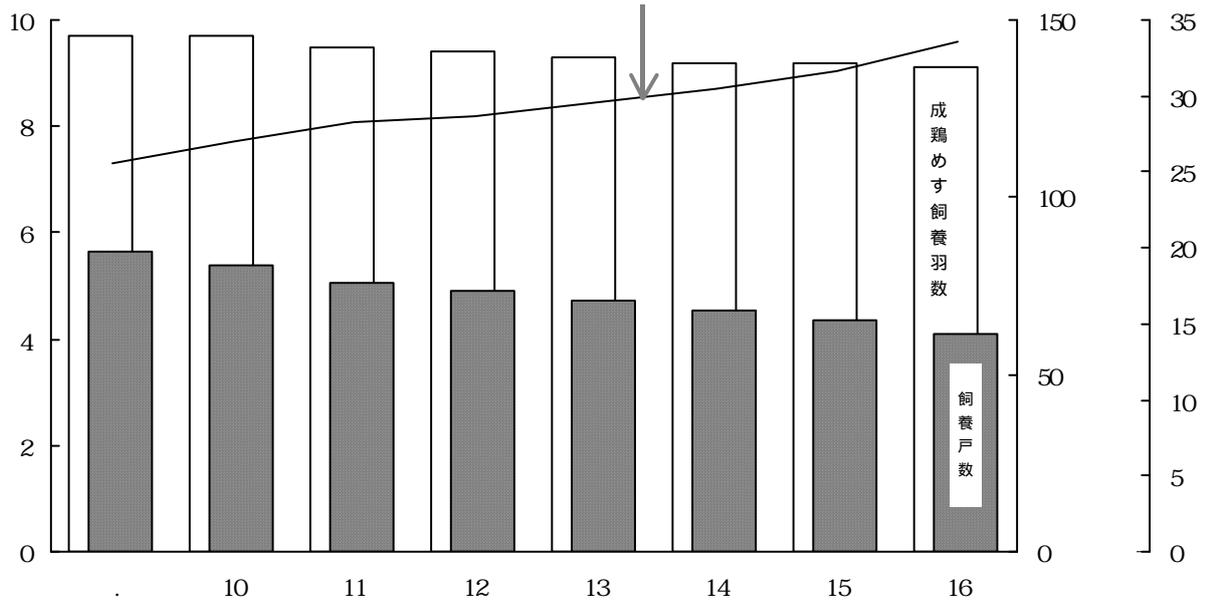


表16 採卵鶏の飼養戸数・羽数

単位 { 戸数：戸
羽数：千羽
比率：%

区分	採卵鶏の飼養戸数	飼養羽数			1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数 羽	
		計	採卵鶏 (種鶏を除く)	成鶏めす (6か月以上)		
実数	平. 14	4 530	181 746	177 447	137 718	30 400
	15	4 340	180 213	176 049	137 299	31 600
	16	4 090	178 755	174 550	137 216	33 500
対前年比	平. 14	96.0	97.6	100.0	98.9	1) 900
	15	95.8	99.2	99.2	99.7	1) 1 200
	16	94.2	99.2	99.1	99.9	1) 1 900
構成比	平. 14	95.2	100.0	97.6	75.8	-
	15	95.8	100.0	97.7	76.2	-
	16	95.6	100.0	97.6	76.8	-

1)

イ 採卵鶏の成鶏めす羽数規模別飼養戸数・羽数

採卵鶏の成鶏めす飼養羽数規模別にみると、飼養戸数は「50,000～99,999羽」の階層で前年並みになったが、それ以外の階層では減少した。

飼養羽数は、前年に比べて「50,000～99,999羽」の階層で3.4%、「10万羽以上」の階層で1.7%それぞれ増加したが、それ以外の階層では減少した。

この結果、「10万羽以上」の階層の飼養羽数に占める割合は54.5%となり、大規模階層飼養者の割合が高まっている。

図14 採卵鶏の成鶏めす羽数規模別飼養戸数・成鶏めす羽数割合の推移

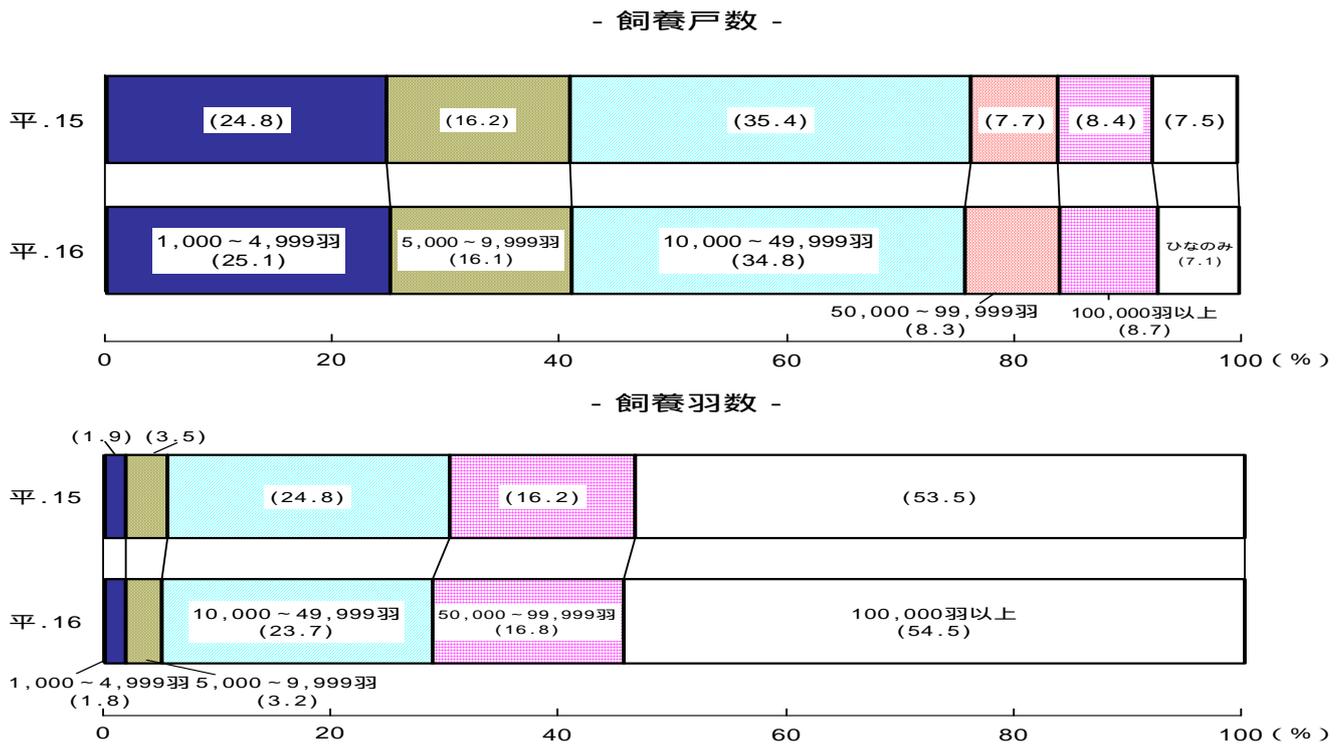


表17 採卵鶏の成鶏めす羽数規模別飼養戸数・成鶏めす羽数割合の推移

区分	計	成鶏めす羽数規模					ひなのみ	
		1,000～4,999	5,000～9,999	10,000～49,999	50,000～99,999	100,000羽以上		
飼養戸数	実平.15	4 270	1 060	691	1 510	330	362	320
	実平.16	4 020	1 010	646	1 400	333	348	287
	対前年比平.15	96.0	93.0	97.2	95.6	97.1	102.9	97.0
	対前年比平.16	94.1	95.3	93.5	92.7	100.9	96.1	89.7
	構成比平.15	100.0	24.8	16.2	35.4	7.7	8.4	7.5
	構成比平.16	100.0	25.1	16.1	34.8	8.3	8.7	7.1
飼養羽数	実平.15	136 603	2 601	4 784	33 944	22 190	73 084	-
	実平.16	136 538	2 424	4 424	32 378	22 953	74 359	-
	対前年比平.15	99.6	88.8	93.8	95.7	93.9	104.5	-
	対前年比平.16	100.0	93.2	92.5	95.4	103.4	101.7	-
	構成比平.15	100.0	1.9	3.5	24.8	16.2	53.5	-
	構成比平.16	100.0	1.8	3.2	23.7	16.8	54.5	-

(5) 鶏ひなふ化羽数

ア ふ化羽数及び出荷羽数

(ア) 採卵用めすひな

平成15年(1月~12月)の全国の採卵用めすひなのふ化羽数は1億1,616万1千羽、出荷羽数は1億1,011万1千羽で、前年に比べていずれも減少した。

(イ) プロイラー用ひな

平成15年(1月~12月)の全国のプロイラー用ひなのふ化羽数は6億4,782万羽、出荷羽数は6億3,159万6千羽で、前年に比べていずれも増加した。

図15 出荷羽数の推移(全国)

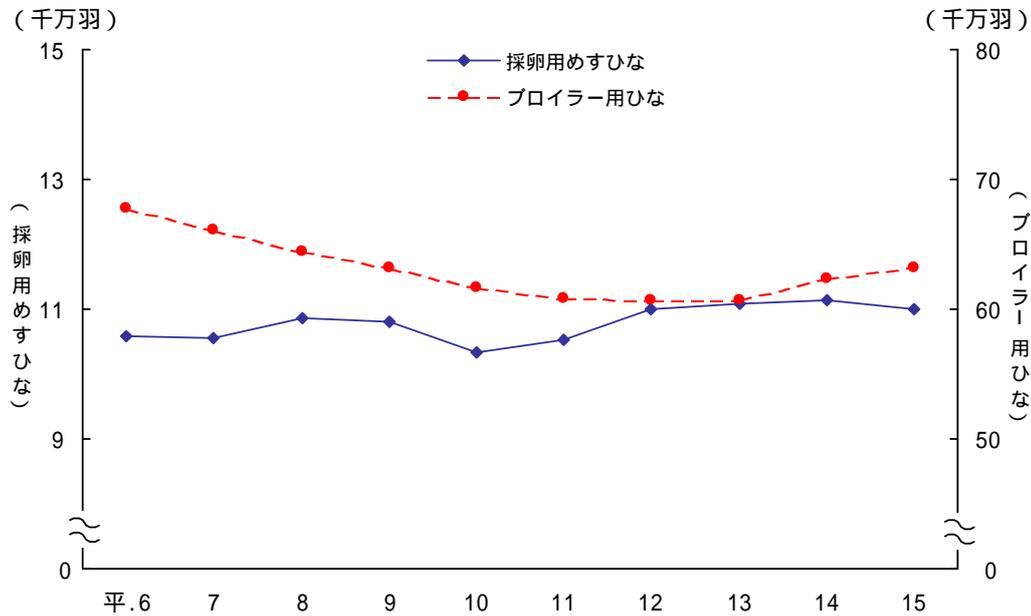


表18 ふ化羽数及び出荷羽数

区 分			平.6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
採卵用めすひな	ふ化数	実数	111 720	111 543	114 374	113 849	109 309	111 269	115 857	117 236	117 449	116 161
		対前年比	96.0	99.8	102.5	99.5	96.0	101.8	104.1	101.2	100.2	98.9
	出荷数	実数	105 741	105 662	108 573	107 998	103 405	105 387	109 867	110 806	111 523	110 111
		対前年比	95.5	99.9	102.8	99.5	95.7	101.9	104.3	100.9	100.6	98.7
プロイラー用	ふ化数	実数	696 342	678 561	659 923	647 613	629 968	624 657	621 746	623 380	639 610	647 820
		対前年比	94.9	97.4	97.3	98.1	97.3	99.2	99.5	100.3	102.6	101.3
	出荷数	実数	678 433	661 237	644 020	632 136	616 177	608 972	606 599	607 197	623 610	631 596
		対前年比	94.9	97.5	97.4	98.2	97.5	98.8	99.6	100.1	102.7	101.3

単位 { 羽数：千羽
比率：%

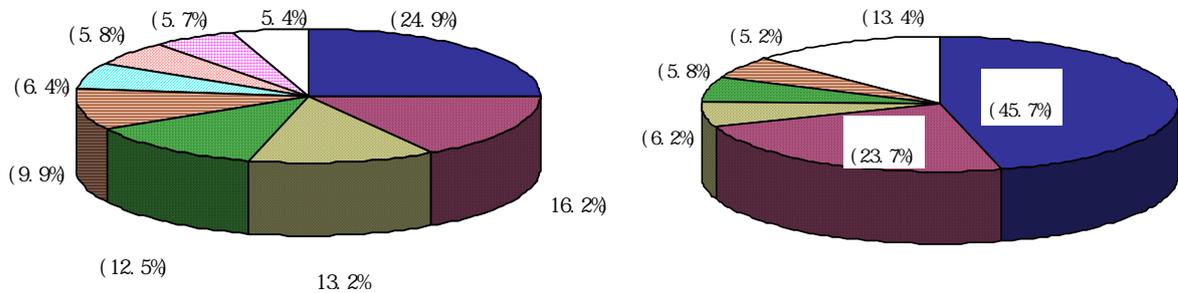
10.8% 4.3%

4.8%

3.5% 2.3%

1.3%

図16 全国農業地域別え付け羽数の割合



5.0

表19 全国農業地域別え付け羽数の割合

	. 14	111 523	5 040	14 556	6 718	28 240	14 722	6 506	9 799	7 030	18 005	907	
	15	110 111	4 938	13 815	7 042	27 422	14 584	6 251	10 856	6 429	17 828	946	
	. 14	100.6	103.5	96.5	102.4	100.3	102.4	89.4	107.6	109.1	99.9	101.1	
	15	98.7	98.0	94.9	104.8	97.1	99.1	96.1	110.8	91.5	99.0	104.3	
	. 14	100.0	4.5	13.1	6.0	25.3	13.2	5.8	8.8	6.3	16.1	0.8	
	15	100.0	4.5	12.5	6.4	24.9	13.2	5.7	9.9	5.8	16.2	0.9	
	. 14	623 610	26 514	147 997	6 168	32 374	23 577	25 503	39 269	36 767	282 110	3 331	
	15	631 596	26 373	149 886	6 382	32 607	23 079	25 564	39 340	36 722	288 577	3 066	
	. 14	102.7	102.8	102.2	110.9	103.1	96.3	103.6	104.5	104.2	102.9	97.2	
	15	101.3	99.5	101.3	103.5	100.7	97.9	100.2	100.2	99.9	102.3	92.0	
	. 14	100.0	4.3	23.7	1.0	5.2	3.8	4.1	6.3	5.9	45.2	0.5	
	15	100.0	4.2	23.7	1.0	5.2	3.7	4.0	6.2	5.8	45.7	0.5	